

第24回アビリンピック徳島大会2026

講評

ワード・プロセッサ競技

ワード・プロセッサ競技に参加された選手の皆様、
大変お疲れさまでした。

90分という限られた時間の中で、最後まで集中力を維持しながら真摯に課題へ取り組まれる姿に深い感銘を受けました。

今回の競技では、和文・英文作成の2種類が課題でした。

また、表やグラフ、図を適切に配置し、見やすく整った文書に仕上げるためには、高い入力技能だけでなく、正確な編集能力やレイアウト能力も必要となる総合的な課題でした。

特に、和文と英文では文字入力や書式設定の考え方が異なるため、それぞれに応じた正確な処理が求められます。

また、表やグラフ、図の位置や大きさを的確に調整しながら、文書全体の体裁を整えることは容易なことではありません。

限られた時間の中で正確性と完成度の両立を図るには、日頃から培われた計画的な作業遂行などの技能が不可欠であったと思います。

今回の競技では、選手の皆様がこれまで積み重ねてこられた努力の成果が随所に見られました。

必要となる文書作成能力は、正確な情報伝達や業務の円滑な遂行を支える重要な技能です。

本日の経験を今後のさらなる技能向上につなげていただき、それぞれの業務に王手生かしていただければ幸いです。

皆様の今後のご活躍と、一層のスキルアップを期待しております。



第24回アビリンピック徳島大会2026

講評

表計算競技

今年のアビリンピック徳島大会の表計算競技は、5名の参加者で会場中も例年以上に緊張感がありましたが、参加者の皆さんは自分の得意な課題より回答を進めていました。

課題は、ピポットテーブルでの集計のほかに、条件付き書式を使用しての可視化などエクセルの機能知識を必要とする幅広い課題ですが丁寧に取り組んでいました。

関数の課題では、関数の挿入ボックスを使わないでご自身で関数を入力しているのを拝見し、日頃の業務でエクセルをよく使用していることが伺えました。

今回のアビリンピックへの参加で1つでも新しいエクセルの機能を発見していただき、業務の効率化に繋がっていただけましたらうれしく思います。来年もアビリンピックへご参加いただけることを楽しみにしております。

本日はありがとうございました。



第24回アビリンピック徳島大会2026

講評

パソコンデータ入力競技

選手の皆様、お疲れさまでした。

パソコンデータ入力競技では、昨年度と同様の
「アンケート入力」、「帳票作成」、「文章修正」
の3つの課題を行いました。

前回大会では、入力の正確性が優れておりましたが、
今回大会では、入力スピードも向上しており、さら
なる成長を感じました。

また、競技終了時にご自身で操作ミスに気づき、す
ぐに反省できる姿勢は次の成果につながる大切な力
です。

来年も、良い結果を期待しております。

第24回アビリンピック徳島大会2026

講評

オフィスアシスタント競技

オフィスアシスタント競技は職場における事務作業の正確さと速さを競います。制限時間内にいかに早く、丁寧に確実に行えるかがポイントです。

この競技は3つの課題があります。

課題1は、「配布物の準備」作業です。手提げ袋にチラシ、ポケットティッシュ、付箋を入れていきます。

選手の皆さんは、自分が作業しやすい位置に資料を置き、はやく作業ができるように工夫されていました。

課題2は、「発送書類の封入」作業です。発送リストや送付状をもとに資料を封入し宛名ラベルを貼っていきます。

今回、書類の三つ折りでは少々折ズレが見られました。作業の速さに加えて、より丁寧な作業を意識するとよりよくなると思います。

課題3は、「社内便の仕分け」作業です。宛名の部署や氏名をもとに封筒を仕分けていきます。

こちらは皆さん正確で迅速な仕分けができていました。

全体を通して、選手の皆さんは緊張感のあるなか、集中して精一杯取り組まれている、これまでたくさん練習されたことが伺えました。

今後も引き続き、練習を重ね技術を磨いてください。
本日は大変お疲れさまでした。

第24回アビリンピック徳島大会2026

講評

喫茶サービス競技

皆さんよく練習されて大会に挑まれていたと感じました。

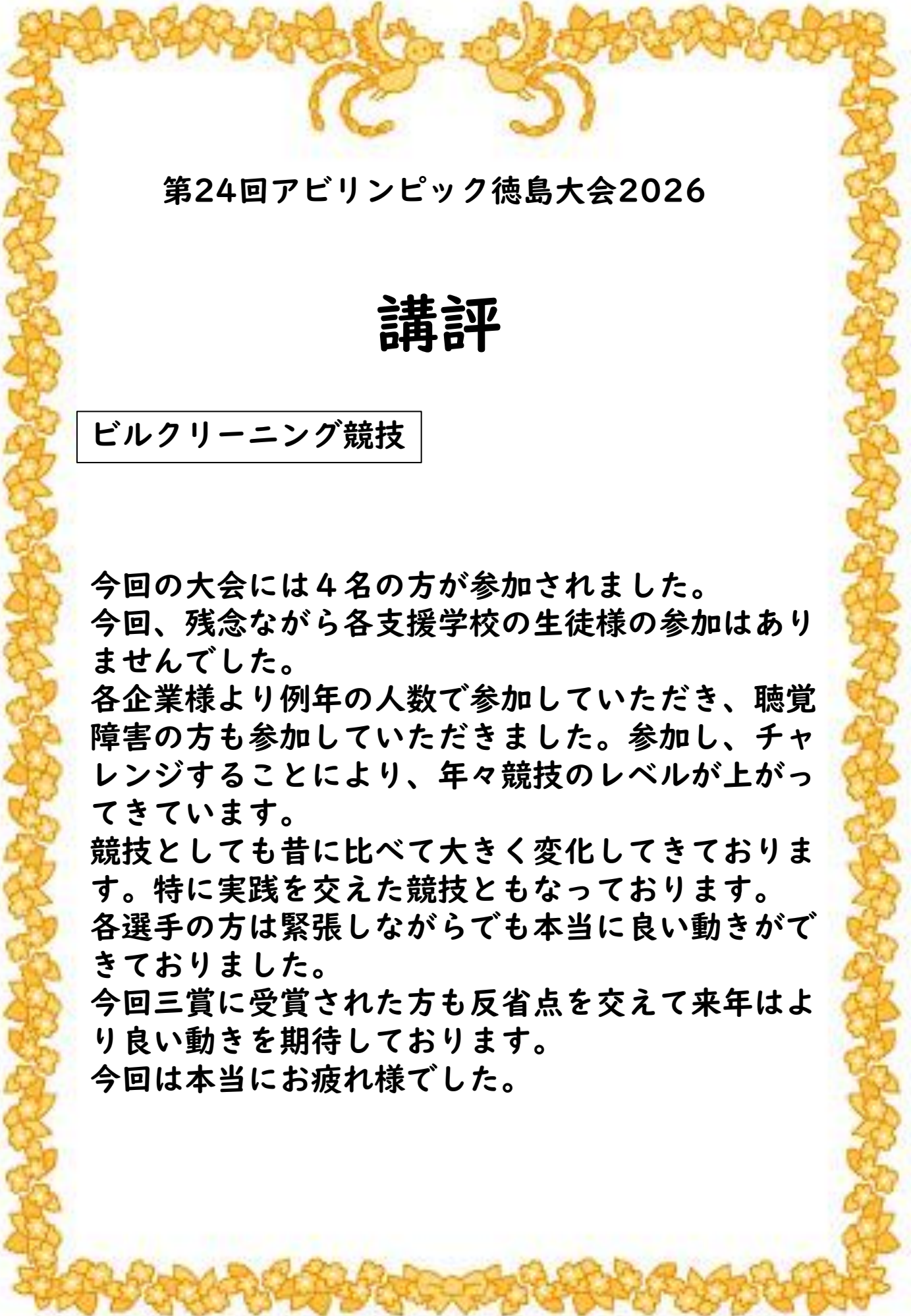
今日は、いつもと違った雰囲気の中で戸惑いもあったかと思いますが、安定した動きでサービスができており、本当によく練習をされていて一生懸命さがすごく伝わってきました。

喫茶サービスの提供においては、お客様に対するおもてなしの気持ちがしっかりと伝わるような接客が大切です。

おもてなしの気持ちは、声の大きさや笑顔での接客、明るい声でハキハキとしたあいさつや受け答えなどで、その印象が大きく変わります。

また、お店全体の動きを見ながらお客様を待たせていないかなどにも注意し、常にお客様の立場に立って気持ちのいいサービスを提供していくことが大切です。

今後、よりよいサービスの提供に向けて技術を高めていただければと思います。



第24回アビリンピック徳島大会2026

講評

ビルクリーニング競技

今回の大会には4名の方が参加されました。
今回、残念ながら各支援学校の生徒様の参加はありませんでした。
各企業様より例年の人数で参加していただき、聴覚障害の方も参加していただきました。参加し、チャレンジすることにより、年々競技のレベルが上がってきています。
競技としても昔に比べて大きく変化してきております。特に実践を交えた競技ともなっております。
各選手の方は緊張しながらでも本当に良い動きができておりました。
今回三賞に受賞された方も反省点を交えて来年はより良い動きを期待しております。
今回は本当にお疲れ様でした。